

令和5年度

上半期の財政状況

問 財政課 ☎ 481-7304



市では年2回、財政状況と決算状況を公表し、市の財政がどのように運営されているのかをお知らせしています。詳細は市HPでもご覧になれます。

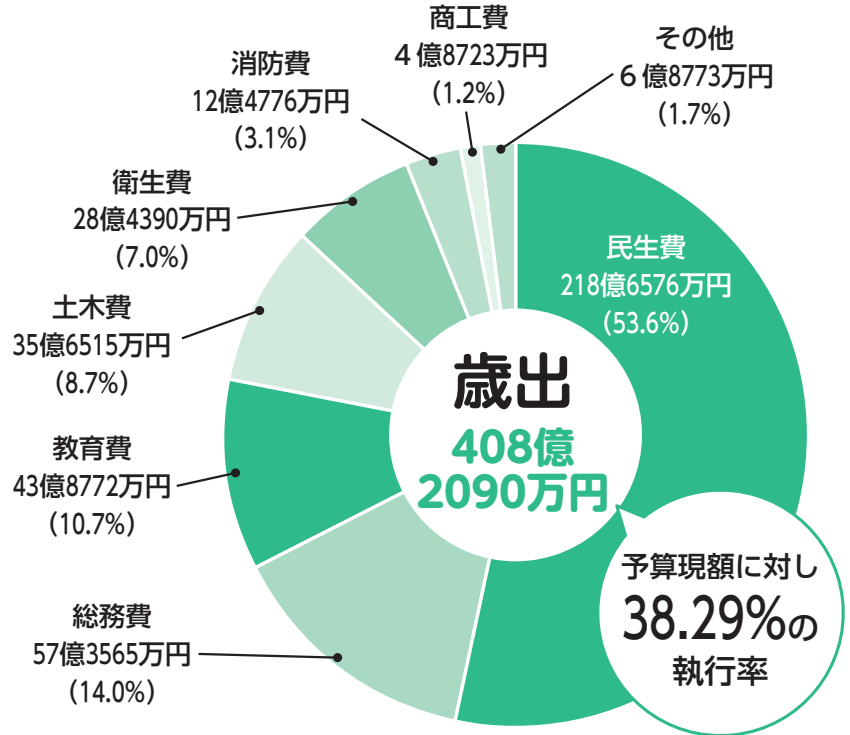
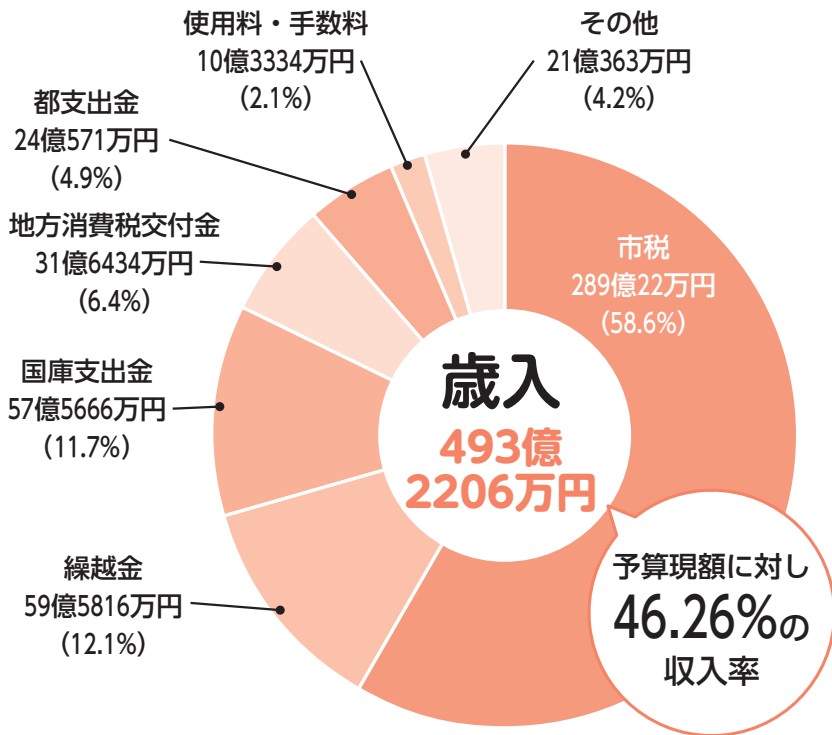
(注)金額は表示単位未満を四捨五入しているため、表記額と合計額が一致しない場合あり



一般会計の執行状況


一般会計 / 市税、補助金、市債を財源に市民サービスの提供、都市基盤の整備などを行う会計
 予算現額 / 当初予算に補正予算による増減や前年度からの繰越事業費を加えたもの

予算現額1066億2251万円



市民1人当たりの市税負担額状況

市税調定額(474億5701万円余)を人口23万8820人(いずれも9月30日時点)で割ると、1人当たりの市税負担額は19万8715円です。この市税負担額に支出済額の目的別の割合をかけて、市税が目的別にどのくらい活用されているか算出しています。

議会費 1242円 市議会の運営に関する経費	総務費 2万7921円 市役所の運営、文化・コミュニティの振興などに関する経費	民生費 10万6442円 子どもから高齢者までの福祉などに関する経費
衛生費 1万3844円 市民の健康管理、ごみ処理などに関する経費	労働費 149円 市内の勤労者互助会、労働振興などに関する経費	農業費 262円 市内農業の育成、市民農園の運営などに関する経費
商工費 2372円 市内商工業の振興や観光に関する経費	土木費 1万7355円 道路や公園の整備などに関する経費	消防費 6074円 市内の地域防災対策などに関する経費
教育費 2万1359円 小・中学校などの教育関係・スポーツなどの社会教育に関する経費	公債費 1695円 公共施設の建設など多額の支出をするために借入れたお金の返済に関する経費	

特別会計の執行状況

特別会計 / 特定の事業を行うための会計

事業名	予算現額	収入済額	支出済額
		収入率	執行率
国民健康保険事業	223億9139万円	74億3551万円 33.2%	78億9282万円 35.2%
用地	10億3845万円	3億922万円 29.8%	3億922万円 29.8%
介護保険事業	170億1330万円	72億6213万円 42.7%	69億9683万円 41.1%
後期高齢者医療	60億5836万円	13億7354万円 22.7%	19億2348万円 31.7%
合計	465億150万円	163億8040万円 35.2%	171億2235万円 36.8%

※収入済額を超過する支出済額(不足額)は、一般会計などの資金を一時運用

公営企業会計(下水道事業)の執行状況

	収入	支出
予算現額	66億9858万円	69億5910万円
執行額	29億9561万円	21億7077万円
執行率	44.7%	31.2%

公営企業会計 / 経営内容の明確化などのため、発生主義・複式簿記で収支を把握する会計

※執行額は調定額・支出決定額を表す

市債現在高の状況

市債とは、短期間に多額の財源を必要とする事業に充てるため、国・東京都などから借入れる資金で、それぞれ毎年計画的に返済しています。市債を活用することで、資金の調達に加え、事業にかかったお金を後年度へ平準化し、世代間の負担を公平にする効果があります。

一般会計

区分別	市債残高	構成比率	区分別	市債残高	構成比率
土木債	159億1899万円	40.8%	衛生債	16億1135万円	4.1%
教育債	107億943万円	27.5%	消防債	12億3631万円	3.2%
総務債	43億9175万円	11.3%	減税補填債	2億7748万円	0.7%
臨時財政対策債	28億1821万円	7.2%	枠外債	2750万円	0.1%
民生債	19億8889万円	5.1%	災害援護資金貸付金債	315万円	0.0%
合計	389億8307万円	100.0%			

下水道事業会計

区分別	企業債残高	構成比率
下水道事業債	76億4681万円	100.0%



●災害時の情報収集は調布FM(83.8MHz)で 災害時、市内の詳細な被害状況、避難情報、生活情報などの確かな災害情報を提供します。

調布FMを聞く方法 / ラジオ: 83.8MHz(ハミングハート)、パソコン: 「ListenRadio」 または 「サイマルラジオ」、スマートフォン: 無料アプリ 「ListenRadio」

調布FM ☎ 483-0838

(広報課)